

職員からの Message

## 若手職員の声 裁判所事務官

*My Pride*

司法を担い司法を支える  
存在であること

多治見簡易裁判所 裁判所事務官

石川 拓哉 (R5採用)

出身学部 経済系学部



就職先として裁判所を選んだのはなぜですか。

業務説明会に参加した際に、職員のチームワークの良さに惹かれたことがきっかけです。また、上司や先輩に気軽に相談できる職場環境で、高度な専門性を身に付けてスキルアップできると聞き、私もそのチームの一員として仕事をしたいと感じ裁判所を選びました。

採用試験に向けて、どのような勉強をどのようなスケジュールで取り組みましたか。

大学2年生の冬頃から公務員講座を受講し勉強を始めました。その日勉強した内容を友人等と

互いに説明し合うなど、アウトプットを通じて理解を定着させることを特に意識していました。大学4年生の4月からは面接練習を毎日必ず行い、試験本番に備えました。

これからの目標を教えてください。

司法に携わる者として責任感と自覚を持ち、国民の方々の権利を守り、役に立てるように幅広い専門知識を身に付けていきたいです。また、より専門性の高い仕事をするために、裁判所書記官養成課程の入所試験に合格し、書記官に任官することも目標としています。

